

5-5 千葉港長期構想のゾーニング

千葉港の将来像の実現に向け、港の現状と将来の方向性を加味し、効率的でかつ快適性、安全性に富んだ空間利用のゾーニングを設定しました。

県内企業の発展に欠かせない「物流関連ゾーン」は、既存の港湾施設の配置等を踏まえて、葛南西部地区、葛南中央地区、葛南東部地区、千葉中央地区、八幡地区、五井地区、北袖ヶ浦地区、南袖ヶ浦地区に配置します。

産業ゾーンは、企業の立地場所を踏まえて葛南西部地区、葛南中央地区、葛南東部地区、千葉中央地区、千葉南部～南袖ヶ浦地区に配置します。

人々の暮らしの充実に貢献する「都市機能ゾーン」は、葛南東部地区、千葉北部地区、千葉中央地区、千葉南部地区に配置します。

人々が海や港と親しみ楽しむための「親水・交流ゾーン」は、海浜公園や緑地の立地状況を踏まえ、葛南中央地区、葛南東部地区、千葉北部地区、千葉中央地区、千葉南部地区、五井地区、南袖ヶ浦地区に配置します。

豊かな自然環境をもつ港湾を実現するための「自然環境の保全・再生ゾーン」は、大規模な干潟が位置する葛南西部地区、葛南中央地区、葛南東部地区、千葉北部地区に配置します。

ふ頭再編や臨港道路など大幅な機能再編を行う千葉中央地区を含め、それぞれの地区・ゾーンの特性を生かした空間利用となるよう、各地区に必要な施策を展開していきます。

物流関連ゾーン(外貿コンテナ)

背後圏の産業・経済・生活を支える物流拠点として、港湾施設及び物流施設を提供する空間であり、特に外貿コンテナ貨物を取り扱うゾーンとする。



都市機能ゾーン

集客施設や商業施設等が立地し、人々の暮らしの充実に貢献するゾーンとする。



物流関連ゾーン(公共一般、RORO貨物)

背後圏の産業・経済・生活を支える物流拠点として、港湾施設及び物流施設を提供する空間であり、主に、鋼材や化学工業品、RORO貨物を取り扱うゾーンとする。



親水・交流ゾーン

快適な親水緑地等の港湾環境を創造し、人々が海に親しむことのできるゾーンとする。



産業ゾーン

臨海部に立地する鉄鋼業や石油化学製造業などの企業の産業活動に提供されるゾーンとする。



自然環境の保全・再生ゾーン

三番瀬等の貴重な自然環境の保全・再生をし、人と自然が共生する良好な港湾環境の形成を図るゾーンとする。



5-5-1 地区別のゾーニングと施策展開

(1) 葛南西部地区、葛南中央地区、葛南東部地区

「産業ゾーン」を鉄鋼・鋼材業者等が立地し民間専用ふ頭の利用がある葛南西部地区、葛南中央地区の北側、葛南東部地区に配置し、民間専用ふ頭の機能維持のための支援を進めます。

「物流関連ゾーン」を葛南中央地区の南側、葛南西部地区の一部、葛南東部地区の一部に配置し、公共ふ頭の機能強化に努めます。また、臨港道路を整備し、交通渋滞の緩和、ふ頭間の連携強化、災害時の輸送・避難経路の複線化を図ります。

「親水・交流ゾーン」を葛南中央地区の沿岸部と船橋親水公園の周辺に配置します。新規臨港道路により、「物流関連ゾーン」利用者との輻輳を最小限に抑え、アクセス性が良好で県民・来訪者が親しみやすいゾーンを目指します。

「都市機能ゾーン」を葛南東部地区の背後に配置し、隣接する「親水・交流ゾーン」との調和を図ります。



施策展開の凡例

将来像Ⅰ グローバル化、地域間競争の時代の
県内企業の発展を支える千葉港

将来像Ⅱ 県民の生活と安心を支え、
県民と共にある千葉港

将来像Ⅲ 環境を守り、人々が海を感じ
ふれあえる千葉港

ゾーニングの凡例

- ⋯ 物流関連ゾーン
- ⋯ 産業ゾーン
- ⋯ 親水・交流ゾーン
- ⋯ 都市機能ゾーン
- ⋯ 自然環境の保全・再生ゾーン

図 5-5-1 葛南地区のゾーニングと施策展開

(2) 千葉北部地区

千葉北部地区の海岸沿いは、人々が海と触れ合える「親水・交流ゾーン」とし、旅客船棧橋整備による海上交通ネットワークの実現や、浜辺における各種のイベント開催への協力などによる地域の活性化を図ります。

前面の水域は、自然環境豊かな干潟・浅海域となっており、「自然環境の保全・再生ゾーン」として、今後も継続して自然環境を守っていきます。

背後の商業施設、集客施設等が立地するエリアは「都市機能ゾーン」とします。

隣接する「親水・交流ゾーン」と「都市機能ゾーン」では、商業施設等を訪れた人々が海浜に親しめるよう回遊性を高め、県民・来訪者に親しまれる港湾を目指します。



施策展開の凡例

将来像Ⅰ グローバル化、地域間競争の時代の
県内企業の発展を支える千葉港

将来像Ⅱ 県民の生活と安心を支え、
県民と共にある千葉港

将来像Ⅲ 環境を守り、人々が海を感じ
ふれあえる千葉港

ゾーニングの凡例

- 物流関連ゾーン
- 産業ゾーン
- 親水・交流ゾーン
- 都市機能ゾーン
- 自然環境の保全・再生ゾーン

図 5-5-2 千葉北部地区のゾーニングと施策展開

(3) 千葉中央地区

千葉中央ふ頭は「物流関連ゾーン」とし、外資コンテナ貨物、完成自動車貨物の取扱機能の強化を図ります。出洲ふ頭は、増加が見込まれる RORO 貨物を扱うヤードと上屋・倉庫が立地する「物流関連ゾーン」とします。埋立により確保した用地は「物流関連ゾーン」とし、自動車貨物ヤードを配置するとともに、奥部には高機能物流倉庫等の整備・誘致を図ります。また、ふ頭内における荷役・運送の効率化のため、既存臨港道路を含め、臨港道路の適切な配置・整備を進めます。

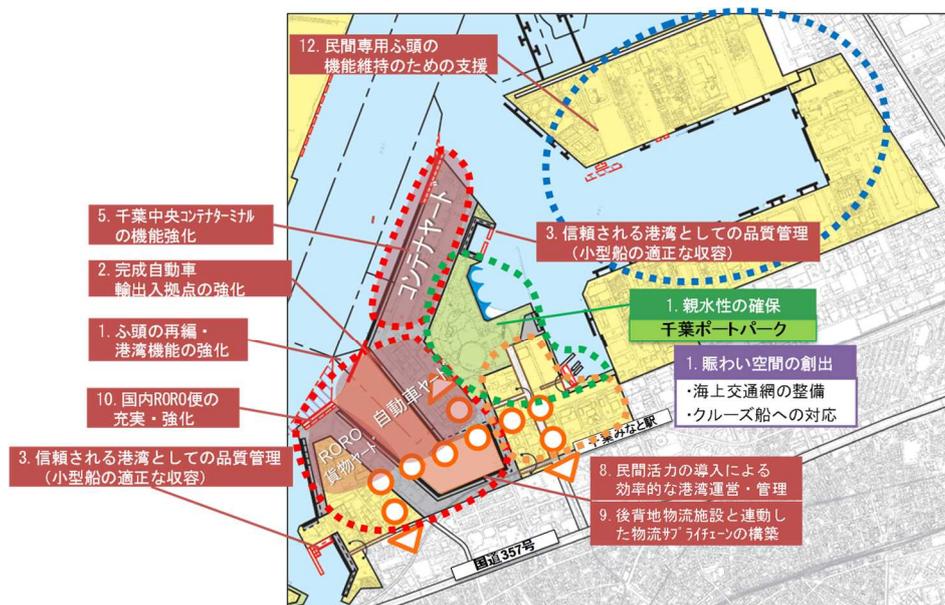
埋立にあたっては、埋立対象地区を利用している官公庁船・曳船等の新たな収容先の確保を図ります。

民間専用ふ頭が位置する北西部は「産業ゾーン」とし、民間専用ふ頭の機能維持のための支援を進めます。

千葉ポートパーク、海浜が位置するエリアを「親水・交流ゾーン」とします。

「都市機能ゾーン」を旅客船棧橋やターミナル・商業施設が位置するエリアに配置します。

海上交通網の整備等により「親水・交流ゾーン」と「都市機能ゾーン」との調和を図ります。また、臨港道路の適切な配置により、物流業者と一般利用者との動線を分離し、スムーズな利用を図ります。



施策展開の凡例

将来像Ⅰ グローバル化、地域間競争の時代の
県内企業の発展を支える千葉港

将来像Ⅱ 県民の生活と安心を支え、
県民と共にある千葉港

将来像Ⅲ 環境を守り、人々が海を感じ
ふれあえる千葉港

ゾーニングの凡例

- 物流関連ゾーン
- 産業ゾーン
- 親水・交流ゾーン
- 都市機能ゾーン
- 自然環境の保全・再生ゾーン

図 5-5-3 千葉中央地区のゾーニングと施策展開

(4) 千葉南部地区～南袖ヶ浦地区

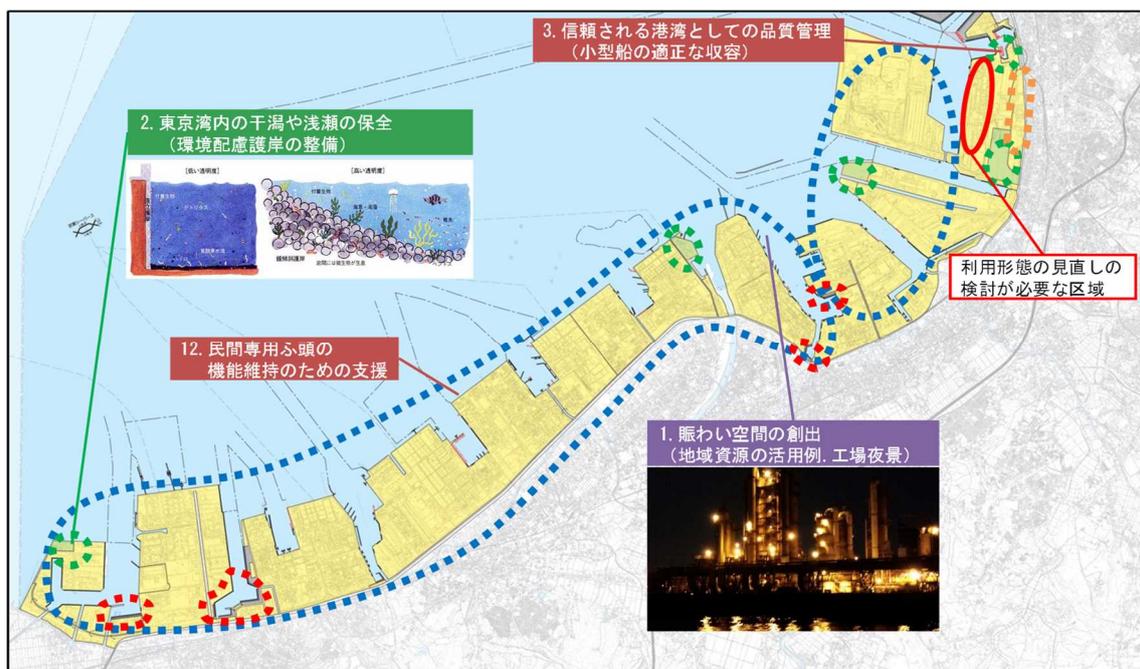
「産業ゾーン」を、民間専用ふ頭の多い千葉南部地区から南袖ヶ浦地区にかけて配置し、民間専用ふ頭の機能維持のための支援を進めます。また、工場夜景を巡るクルーズの活用等により、「産業ゾーン」と県民・来訪者との交流を図ります。

「親水・交流ゾーン」を千葉南部地区、五井地区、南袖ヶ浦地区の各地区の一部に配置します。護岸については、環境配慮型施設の整備を進め、自然環境の保全に努めます。

「都市機能ゾーン」を千葉南部地区の東側の商業施設が立地するエリアに配置します。

千葉南部地区の東側には「親水・交流ゾーン」も配置し、民間事業者による遊覧船の設置などの取り組みを生かして親水空間機能の向上を図るゾーンとします。

千葉南部地区の一部を「利用形態の見直しの検討が必要な区域」とし、適切な利用を図れるよう、企業動向を注視していきます。



施策展開の凡例

- 将来像Ⅰ グローバル化、地域間競争の時代の
県内企業の発展を支える千葉港
- 将来像Ⅱ 県民の生活と安心を支え、
県民と共にある千葉港
- 将来像Ⅲ 環境を守り、人々が海を感じ
ふれあえる千葉港

ゾーニングの凡例

- 物流関連ゾーン
- 産業ゾーン
- 親水・交流ゾーン
- 都市機能ゾーン
- 自然環境の保全・再生ゾーン

図 5-5-4 千葉南部地区～南袖ヶ浦地区のゾーニングと施策展開

5-5-2 千葉港全体のゾーニング

千葉港全体のゾーニングは下記のとおりです。

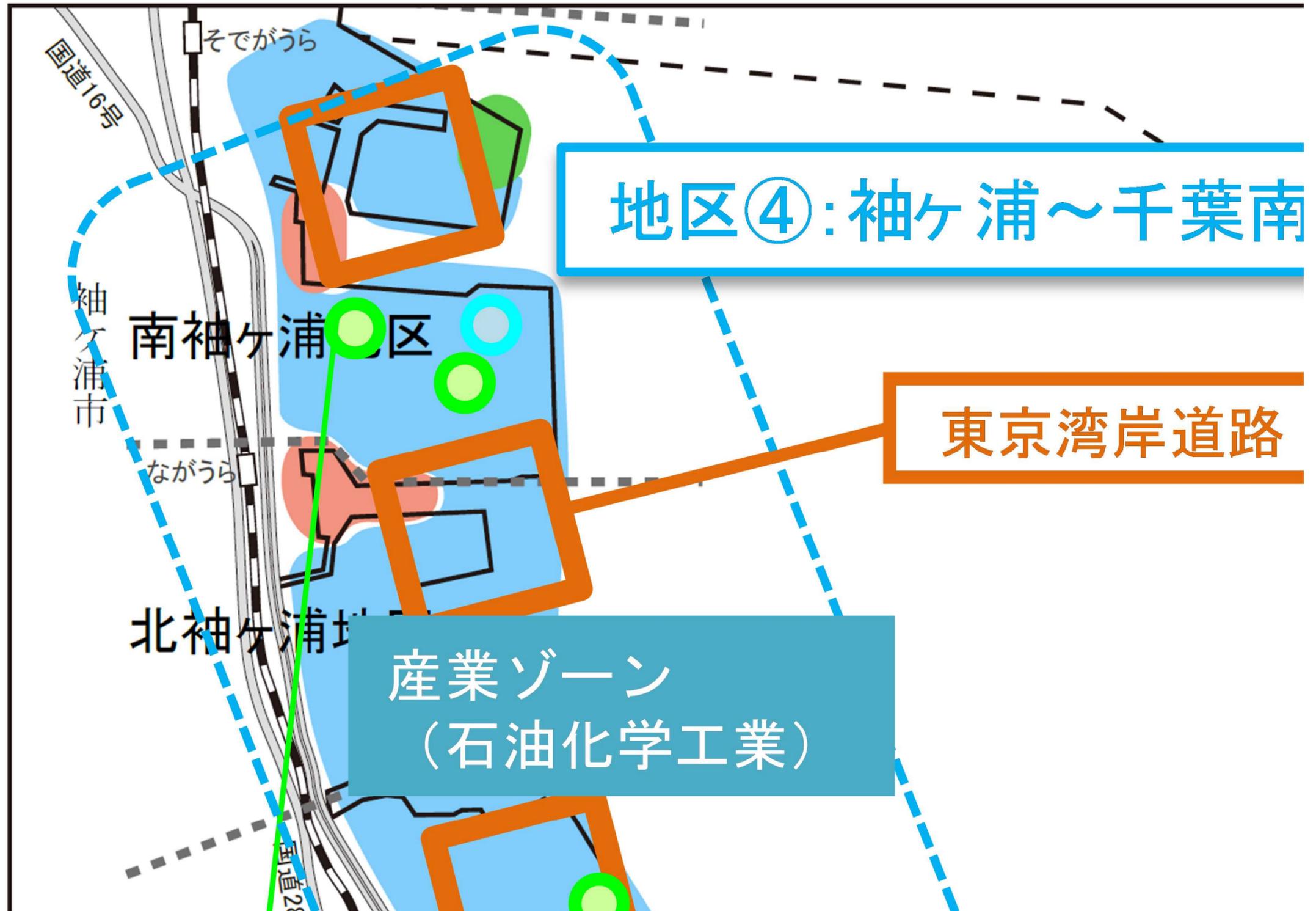


図 5-5-5 千葉港全体のゾーニング

